

多田小学校・新山小学校統合委員会 要 点 記 録

第 11 回

開 催 日 時	平成 28 年 7 月 13 日(水) 午後 6 時 30 分～7 時 55 分	
開 催 場 所	南中野区民活動センター洋室 1、2 号	
出席者	委 員	吉成武男、黒羽英晴、高橋芙佐子、大越謙多郎、小関貞柱、 小林英子、大矢進一、石浦礼子、宮沢久之、道林京子、 赤津知子、古澤貴子、松井敏、廣瀬淑識、松岡弘悟、 小菅和子、浅野昭、板垣淑子 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会 議 次 第	【報告】 1 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について 2 統合に伴う就学手続き等説明会について 3 多田小学校の改修工事について 【議事】 1 南台小学校の校章の検討について 2 南台小学校の校歌の制作者について 3 その他	

第 11 回 多田小学校・新山小学校統合委員会 会 議 要 旨

委員長

定刻となったため、これより第11回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。

本日は議事に入る前に、報告事項が3点ある。まず、報告（1）中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について、事務局の説明を求める。

1 報 告

報告（1）中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について

事務局

6月20日の第2回定例会本会議で、中野区立学校設置条例の一部を改正する条例が議決された。これにより「南台小学校」という名称が正式に決まったとともに、来年4月1日に設置することも正式に決まった。なお、本条例でみなみの小学校と美鳩小学校の設置についても決定した。

委員長

続いて（2）統合に伴う就学手続き等説明会について、事務局の説明を求める。

報告（2）統合に伴う就学手続き等説明会について

事務局

7月に統合に伴う就学手続き等の説明会を実施した。内容は、就学手続と学校指定品の支給に

関することである。就学手続については、1年生から5年生の保護者を対象に、7月20日までに来年度どの学校へ子どもを通わせるかという調査を実施している。この調査の結果をもとに、12月頃に、就学校をお知らせする通知を全員に送付する予定である。学校指定品の支給については、新校の一体感の醸成や指導上の観点から必要なものを支給していく。支給品目は、体操着の上と水泳帽子、通学帽子を予定している。1月頃にサイズ調査を行い、2月頃に支給する予定である。また、通学帽子は、色等を両校で決定し、仕様は秋頃に決定する。

委員長

今説明のあった「統合に伴う就学手続等説明会について」、何か質問等あるか。

委員

新山小学校で開催された説明会に出席した。南中野地域は新校が2校できるので保護者の中にはみなみの小学校と南台小学校のどちらの学校に子どもを通わせるか悩んでいる方が多くいた。これから新しい学校に通学を始めた後に、子どもだけでなく保護者が悩みを持つことがあると思うので、その時はスクールカウンセラーや心の相談員につなげてほしい。

事務局

スクールカウンセラーはすべての学校に配置されている。統合新校の教員については、今年度も講師が加配されており、来年度・再来年度も加配を予定している。今回説明会を5か所で行ったが、学校によって質問や意見が異なっていた。説明会で出た質問や意見は、教育委員会でまとめて学校へ共有し、対応をお願いしていく。

委員長

この地域では南台小学校に行く人、みなみの小学校に行く人、それ以外の学校に行く人がいるようだが、その情報はいつ頃まとまるのか。

事務局

7月20日を締切として、集計する。その後様々な事情があって変更になる方は相談してほしいと説明している。

委員長

続いて、(3)多田小学校の改修工事について、子ども教育施設担当副参事より説明がある。

報告(3)多田小学校の改修工事について

■資料「平成28年度の学校再編に係る改修工事等について」教育委員会事務局副参事(子ども教育施設担当)から説明

中野区立小中学校再編計画(第2次)に基づき、平成29年度に多田小学校と新山小学校、中野神明小学校と新山小学校、大和小学校と若宮小学校が、平成30年度に第三中学校と第十中学校が統合する。うち、統合校舎として使用する多田小学校、新山小学校、若宮小学校、第三中学校について、統合新校の教育環境を整備するため、夏季休業期間を利用して改修工事を行う。

多田小学校 (平成29～32年度 南台小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	進藤建設(株)	7/16～9/23	7月初旬
	【改修内容】トイレ改修、床改修、擁壁・壁の塗装、外構改修、玄関外部床改修、花壇改修		
新山小学校 (平成29～32年度 みなみの小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	明成建設工業(株)	7/16～9/30	7月初旬
	【改修内容】 普通教室への改修、特別支援学級整備、トイレ改修、給食室(休憩室含む)改修、床改修、階段塗装、外壁改修、照明器具改修、防火シャッター改修、遊歩道段差解消、渡り廊下屋根改修、体育倉庫・陶芸小屋外壁塗装、体育倉庫シャッター改修、プレハブ倉庫一時移設復旧、土留め塗装 ※ 校庭にプレハブ校舎を設置済み。 ※ 9/1～10/7まで給食提供なし。弁当持参。		

若宮小学校 (平成 29～32 年度 美鳩小学校校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	大神田建設(株)	7/7～9/30	6/21
	【改修内容】 普通教室への改修、普通教室壁・天井塗装、トイレ改修、給食室改修、屋上防水改修、外壁改修 ※ 9/5～10/7 まで給食提供なし。弁当持参。		
第三中学校 (平成 30・31 年度 第三中学校・第十中 学校統合新校舎)	事業者名	工事期間	近隣への周知
	(株)小河原建設	7/2～9/16	6/23
	【改修内容】 トイレ改修、外壁改修、特別教室床改修、特別教室換気設備改修、渡り廊下改修、屋上防水改修、 屋上フェンス改修、体育館床壁改修、冷暖房設備設置		

委員長

今説明のあった「平成 28 年度の学校再編に係る改修工事等について」、何か意見等あるか。ないようであれば、続いて、中野神明小学校・新山小学校統合委員会で協議するみなみの小学校新校舎の基本構想・基本計画について、協議内容やスケジュールを情報提供してもらう。

■参考資料「中野神明小学校校舎改築の基本構想・基本計画策定にあたり、統合委員会で協議する事項等について（予定）」教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）から説明

「基本構想・基本計画」に盛り込まれる主な内容	協議方法	協議時期	取りまとめ方法
施設整備に関する状況	—	—	—
計画地周辺に関する状況	—	—	—
統合新校校舎建築の基本的な考え方（コンセプト）	区の提案内容を協議	9月～10月	協議内容を踏まえ、中野区が提案内容を修正
全体施設計画	区の提案内容を協議（校舎、校庭等の配置案等）	9月～11月	意見書（統合委員会から教育委員会へ）
工事計画	—	—	—
アンケート調査結果の概要	※ (アンケート内容の提示)	※ (9月)	※ (9月中にアンケート実施)

■参考資料「中野神明小学校校舎改築の基本構想・基本計画策定スケジュール（案）」事務局から説明
第 11 回 学校統合委員会（7月 14 日）

基本構想・基本計画策定スケジュールの説明

○基本構想・基本計画（案）策定に伴う今後の統合委員会の協議について（確認）

基本構想・基本計画策定支援業務委託契約（8月）

第 12 回 学校統合委員会（9月中旬）

新校改築の考え方の説明

配置案、アンケート内容の提示

○新校改築の考え方について（どのような学校にするか）

○配置案に関する協議について（1回目）

（アンケート実施）

第 13 回 学校統合委員会（10月中旬）

前回までの統合委員会における意見を提示

○配置案に関する協議について（2回目）

○新校施設に関する意見の取りまとめについて

＜2回目までの協議内容を反映した意見の取りまとめ（案）を送付＞

第14回 学校統合委員会（11月中旬）

アンケートの結果の報告

○新校施設に関する意見の取りまとめ（決定）

（教育委員会への取りまとめ結果の報告）

基本構想・基本計画（案）議会報告…（平成29年1月下旬～2月上旬）

第15回 学校統合委員会（2月上旬～中旬）

基本構想・基本計画（案）について報告

地域説明会（2月中旬～下旬）…区報2月5日号で周知

基本構想・基本計画策定（3月末頃）

委員長

みなみの小学校の新校舎については今年度から協議を行うということか。南台小学校の新校舎についてはどのように検討していくのか。

事務局

みなみの小学校は、今年度から統合委員会に業者が出席し、図面等を見ながら説明を受ける。南台小学校は、校舎の改築工事が5年後であり統合委員会で詳しい協議ができないため、みなみの小学校の新校舎の検討状況について、情報提供していく。

地域開放型学校図書館やキッズ・プラザ等については区の担当に統合委員会に出席してもらい説明を受けたいと考えている。校舎の詳細は検討できないが、全体に係る部分の意見を委員から頂きたいと思う。

委員

今年度、みなみの小学校の方でアンケートを実施するとあるが、誰を対象に実施するのか。

区担当

昨年度より、第三中学校・第十中学校の統合新校の新校舎について基本構想・基本計画を策定しており、中学1年生、保護者、教員、統合委員会委員、地域住民を対象としたアンケートを実施した。今回もほぼ同様の対象とする予定であるが、小学校なので対象や項目に少し工夫がいると思っている。

委員

どのような設備や施設がほしいか等の要望を記入するのか。

事務局

第三中学校・第十中学校の統合新校の新校舎についてのアンケートでは、回答する側の負担にならないように、マルをつけるようなやり方が主で、あとは自由意見を書いてもらった。それを基本構想・基本計画を策定する時に生かしたいと考えている。

南台小学校の新校舎の検討は、平成30年度に基本構想・基本計画を区と学校が中心となって行うようになる。そこに地域の方の意見や思いを反映したいと考えている。みなみの小学校は今年度検討を進めていくので、そちらでの協議を参考にしながら、統合委員会として意見を取りまとめていきたい。

委員長

他に質問等あるか。ないようであれば、報告は終了する。

2 議事

議事（1）南台小学校の校章の検討について

委員長

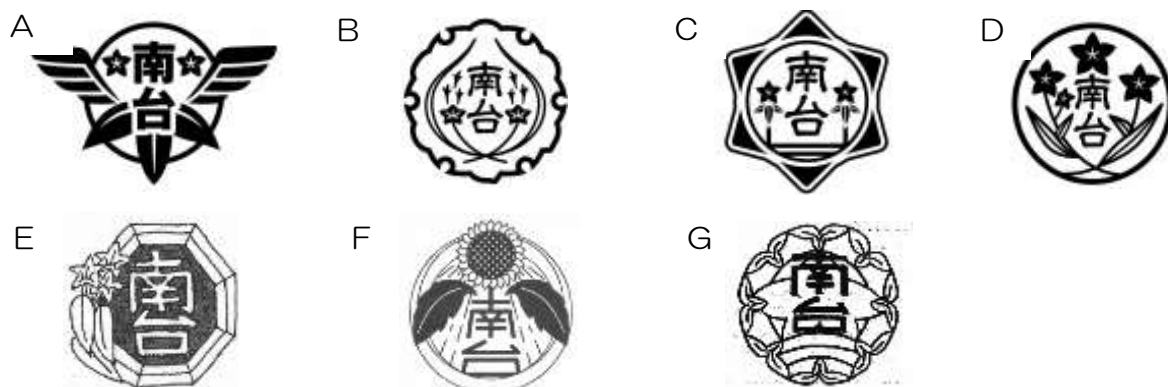
それでは、議事（1）南台小学校の校章の検討について、事務局の説明を求める。

■資料「南台小学校の校章の検討について」事務局からの説明

A～Dはデジタル化したもの

E～Gは応募の段階で完成品に近いものとして選定したもの

今回はこの7つの中から校章の基本となるものを選定していく。



委員長

今説明のあった「南台小学校の校章の検討について」、何か意見等あるか。

委員

前期再編校では、最終的に決める時にはどのような協議を行ったのか教えてほしい。

事務局

委員から意見を出してもらい、集約して決定している。数が少なくなっているところで投票したというのはあまりなかった。今回は委員が選んだ理由も教えてもらいたい。アレンジ版の制作にその意見も生かせるのではないかと考えている。

委員長

それでは投票ではなく、委員の意見を聞いていく。

委員

一番すっきりして分かりやすいのが、デジタル化されたA、B、C、Dの4つだと思う。「南台」の字は分かりやすい字にしてもらいたい。そのあたりのことを考えるとCが良いと思う。

委員

Bの鏡のデザインが気に入っている。南台の字体は太字がはっきりしていて見やすいと思う。

委員

前回デザイン化しなかったがGだが、これがアレンジされたらどういうふうになるのか見てみたいと思う。周りの笹りんどうと、作品の説明も良いと思う。

委員

Fのヒマワリが小学生らしく元気なイメージで良いと思う。南の台地に根づく感じも伝わる。葉っぱが下向いているのが気になるが、Fが良いと思う。

委員

作品の説明を読んでいると、どれも良いことが書いてあるが、その中でもGの「知・徳・体」が良いと思う。

委員

Cが力強さとシンプルさがあると思う。また、Fも捨てがたいので、CとFでお願いしたい。

委員

両校の校章が似ているので、その流れを汲んだBが良いと思う。似ているものを一緒にするのも良いと思った。

委員

Aが良いと思う。デジタル化した校章は羽が黒くて重い感じがするが、羽を白にしたり、字体を変えたりすれば、軽くて羽ばたく感じが出ると思う。

委員

私もAが良いと思う。字体が太いゴシック体で重い感じがするので、字体を変えらるともっと良くなると思う。あとは、Bも良いと思ったが、これも字体で大きく変わらると思う。

委員

Aが良いと思っているが、Fをデジタル化したものを見てみたいのでAとFを推したい。

委員

新山小学校と多田小学校の校章をずっと見ているので、笹りんどうと鏡が入っているBかEが良いと思う。どちらかと言えばBが良いと思う。

委員

両校合わせたいという思いがあるため、Bが良いと思う。

委員

私はGが良いと思う。「南台」の字体を変えらると印象も変わらると思う。作品の説明もとても良い。

委員

私はCを推したい。南台の「台」にこだわら、土台が入っているということを考えるとCが良い。Bは今の多田小学校の校章と同じに見える。Aは翼の部分が中野神明小学校の校章の鳩に似ていると思う。やはり全く違ふデザインが良い。

委員

形が変わらっていて目立つので、太陽の形をしたCが良いと思う。

委員

Cは元の絵を見ると、太陽の光を表している部分がデジタル化で抑えられているので、角をとがらせたりして太陽の明るさを出してほしい。説明の「台をやぶる笹りんどうの力強さ」というのが良いと思う。また、Gも良いと思う。両校の笹りんどうが、今までにない形で周りに使われているので、周りを黒く塗る等の工夫の余地があると思う。全体でみるとGを推したい。

委員

私はEが良いと思う。これもデジタル化すれば、もっと良くなると思う。原案を見た時から、気に入っていた。

委員長

これで委員全員から意見を聞いたが、集計すると割れている。

委員

中野区立小学校の校章一覧はあるか。先ほど、Bが多田小学校の校章と同じに見えるといった意見があったので参考にしたい。

事務局

回覧する。

委員長

これを見てみると先ほど委員が言ったとおり、Bは多田小学校の校章とほとんど同じに見える。本日は校章の候補を1つに決めなければならないのか。

事務局

必ずしも1つではないが、アレンジ版を作成するので1～2つに絞らって欲しい。

委員長

それでは、他の委員の方の意見を聞いたり資料を見たりして、意見が変わらったという人はいるか。もう少し絞らっていききたいと思う。

委員

先ほどAが良いと発言したが、Gがデジタル化した時にどのようなになるか見てみたい。

委員

先ほどAとFと発言したが、Gにしたい。

委員

先ほどAと発言したが、Bの字体を変えたものを見てみたい。

委員

Bは完全に多田小学校と新山小学校の校章の組み合わせになっていると思う。

委員

今の校章を引きずらないようにしたいという気持ちもある。先ほど委員長がどの校章が良いか発言がなかったと思うのでお願いしたい。

委員長

私は最初からCが良いと思っている。これでB、C、Gの三つ巴になった。

委員

校名を選定した時も、両校の組み合わせではなく新しいものを皆で決めようと話し合ってきたと思うので校章もそうしたい。Bは最初から人気があったが、ここから外して考えるのは如何か。

委員長

そのような意見が出たが如何か。

委員

Bをないものにするのは難しいと思うが、私は最初からFが良いと思って発言していた。今の段階でFは票数が少ないので、上位3つのB、C、Gの中から選び直したい。

委員長

B、C、G以外が良いと発言してくれた方に、もう一度選んでもらうということか。

委員

上位3つが決まっているのであれば、もう一度選びたい。

委員長

それでは、3名に聞いていく。

委員

CとFが良いと発言していたが、Cが良いと思う。

委員

EからBに変更する。

委員

FからGに変更する。

委員長

以上で結果が出たが、6票ずつに分かれた。本日は18人出席している。事務局としては、2つに絞ってほしいということだが、3つでは如何か。

事務局

次回アレンジ案を制作してもらう時に、基本となる図が少ない方がアレンジ版を多く作れるので1～2つに絞ってほしいとお願いしていた。

委員

ちょうど6票ずつに分かれているので、この3つをアレンジしてもらいたい。

事務局

全部で6案のアレンジ版を制作する予算があるので、2案ずつで良ければそれで構わない。

委員長

それではB、C、Gで2案ずつアレンジ版を考えてもらうということによろしいか。

一異議なし

委員長

それでは具体的にアレンジについて意見があればお願いしたい。

事務局

アレンジについては少し具体的に指示してもらいたい。抽象的なものでは専門家に伝えたときに、こちらのイメージしたものと差が出てしまう恐れがある。太いゴシック体ではなく細くしてほしい等、専門家がうまくイメージできるようにしたい。

委員長

では順番にBを選んだ方、アレンジについて意見があればお願いしたい。

委員

「南台」という字が、やわらかい、細めのゴシック体のものと、それから何かアレンジしたような文字とか、そういう形でお願いしたらどうか。

委員

字体は丸ゴシックが良いと思う。優しい感じになる。また、線が太いと字がつぶれて見えるので隙間が空いていた方がすっきり見えると思う。

委員

他の学校の校章ではゴシック体は少ない。明朝体が多いので目立つと思う。

委員長

他に何かあるか。それではCを選んだ方、お願いしたい。

委員

先ほど発言があったが、太陽の明るさを出すために三角形の頂点を角張らせると良いと思う。

委員

字体は楷書体でお願いしたい。

委員長

他に何かあるか。それでは、Gを選んだ方お願いしたい。

委員

字体は楷書体が良い。また、周りの笹りんどうの葉に色を付けてほしい。白と黒を入れるとかなりはっきりすると思う。

委員

校章の色は白黒なのか。

事務局

校旗は色が選べるので、例えばえんじ色の生地に金の糸で刺繍したりしているが、校章自体をカラーにしてしまうと、カラーが正式なものとなってしまったため、印刷物を作成するときに面倒になる。白黒で作った方が汎用性が高いと思う。

委員

図の下の3本の台地も、台地らしく太くするなどメリハリをつけてほしい。また、少しごちゃごちゃとしている印象なのでデジタル化ですっきりさせてもらいたい。

委員長

その他意見はあるか。それでは今出た意見を専門家に伝え、アレンジ版を制作してもらうということで如何か。

—異議なし—

議事（2）南台小学校の校歌の制作者について

委員長

続いて、議事（2）南台小学校の校歌の制作者について、事務局の説明を求める。

■資料「校歌制作者プロフィール」事務局からの説明

【作詞】

前田たかひろ（まえだたかひろ）氏

作詞家。音楽プロデューサー。日本音楽著作権協会（JASRAC）理事。

1996年、小室哲哉と共同作詞した安室奈美恵『Don't wanna cry』が、第38回日本レコード大賞を受賞。近年、小中学生の音楽教育にも力を入れている。

○主な作詞提供アーティスト

安室奈美恵、織田裕二、KinkiKids、工藤静香、松たか子、郷ひろみ等

○子ども向け作品 NHKみんなのうた 「おばけといっしょ」等

【作曲】

夏原明彦（なつはらあきみち）氏

作曲家。合唱曲やミュージカル音楽を中心に多数の作品がある。小・中学校音楽鑑賞 CD・DVD の監修の実績がある。現在は、子どもに関する音楽のほか、シニア世代に認知症予防や脳トレなどの楽曲を提供している。

○主な作品

「教育芸術社の小学校・中学校教科書」の音楽鑑賞・指導用 CD

「翼を広げて」、「また会う日まで」などが教科書や参考指導書に掲載

委員長

事務局から作詞の候補者の紹介があったが、何か意見等あるか。特になければ前回決まった夏原明彦氏と共に前田たかひろ氏に、校歌制作を進めてもらいたいかが如何か。

—異議なし—

委員長

では前回の協議の中で、校歌のイメージを伝えたいという意見があった。校歌制作者に伝えたいイメージ等はあるか。

委員

明るい雰囲気や音域が歌いやすいものが良いと思う。

委員

言葉が簡単で覚えやすいというのも大切だと思う。

委員

南台小学校のパンフレットも作詞の参考になると思うので、作詞家の方に渡してもらいたい。

委員長

その他意見はあるか。それでは、委員から意見があった、明るくて、歌いやすく、覚えやすいものということで事務局を通して校歌制作者に伝えてもらう。

—異議なし—

議事（3）その他

委員長

それでは、（3）「その他」に入る。通学路の検討について学校から説明がある。

委員

多田小学校と新山小学校の現在の通学路を入れた地図を配付している。南台小学校の通学路は、現在の2校の学区をつなぐ形で通学路を指定したいと思っている。新山小学校の校区から来て、多田小学校の今の通学路に早く合流できるところを指定するという考え方が主となるが、交通量や道幅などの危険な部分の検討も行っていく。

7月25日月曜日に、多田小学校でPTA、警察、教育委員会、区道・都道の道路管理者が出席する通学路交通安全点検が実施される。その際には、新山小学校の通学路の関わりも聞きながら、点検を進めたいと思っている。

委員長

今説明のあった、通学路の検討について、何か意見等あるか。

委員

配付された地図の、通学路に指定されていない道を使って学校に行っている。いくつか通学路が地図から落ちているのではないかと思う。

委員

通学路の指定は、家を出てから学校まで全て指定された道を通らなければいけないというものではない。その通学路にできるだけ早く出てそこを歩くという考え方で通学路は指定されている。追加の必要があれば現地に行き実際に歩いて判断したいので、状況を教えてもらえると助かる。

委員長

では、地域の目として委員も学校に情報提供をお願いしたい。続いて、事務局から施設見学について説明がある。

事務局

南台小学校の新校舎の工事方法が改築に変更になったため、学校施設見学を提案する。場所は近隣区、日程は8月下旬で調整を行っている。詳細が決まり次第、委員にお知らせを送付するので参加希望の方は折り返し連絡を頂きたい。

委員長

決定後、詳細が送られるということである。ぜひ参加をお願いしたい。本日予定していた議題は以上で終了となる。何か発言等あるか。

それでは最後に次回の開催日程について、事務局の説明を求める。

事務局

委員長と両学校の予定を確認したところ、9月28日水曜日開催したい。場所は新しい区民活動センターで行う。

委員長

今回は9月28日水曜日よろしいか。

一異議なし

委員長

では、時期が近付いたら開催通知を事務局から送付する。そのほかに何かあるか。ないようであれば、本日の統合委員会はこれをもって終了する。